**（産学連携社会人コース特別選抜用・先端科学技術専攻）**

※受験番号

※欄は記入しないこと。

　　　　　　**産学連携先端科学技術プログラム希望届**

氏名

**〇どちらかの希望プログラムの□に✓を入れてください。**

□産学連携先端科学技術プログラム（早期修了）

これまでの研究業績や、所属機関と本学との産学連携研究を通じた研究業績等を踏まえて、最短

1年（※）での博士学位の取得を目指すプログラムです。

研究・学修の進捗状況によっては、1年以上に延長することも可能です。

産学連携先端科学技術プログラム（早期修了）を選択するためには、出願時点において、査読付

き国際誌学術論文（発表済みまたは発表決定済みのもの）１報以上またはそれに準じる研究業績を

有することを条件とします。

□産学連携先端科学技術プログラム（一般）

所属企業と本学との産学連携研究を通じた研究業績等を踏まえて、標準3年での博士学位の取得を

目指すプログラムです。

あらかじめ3年を超える長期の履修計画とすることや、研究・学修の進捗状況によって3年未満

（※）に短縮することも可能です。

産学連携先端科学技術プログラム（一般）を選択するうえでは、出願時点において、研究成果（論

文発表されていないものや企業等で活用されていないものを含む）を有することが推奨されます。

（※）大学院設置基準の規定により、博士課程の修了には、修士相当課程の在学年数を含め最低 3 年

　　　以上の在学期間が必要となります。このため、例えば、修士相当課程を1年で早期修了した場

合は、本制度による博士後期課程の修了に最短 2 年の在学期間が必要となります。